

0140
0139

主事



淨寫

校合



發行局

九月廿日

廿六年九月二十日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長

第一課長



案

軍艦 平遠 主計長

現存四付

厚大主計 原山 孫吉

右身元保護金額

百四拾圓 卜相定人候條既

納金五拾圓 只於錢ノ轉用ニ不足金八拾九圓

昭和三年五月廿七日

原

臣

記入



0140
0139

主事



浄寫

校合



發付局

九月廿日

廿六年九月三十日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長

第一課長



案

軍艦平遠主計長

海軍大臣計原山孫吉

右身元保證金額百四拾圓ト相定人候條既

納金五拾圓ヲ納付不足金八拾九圓

寫以筆三三三三三

每

頁

記入



六十錢ヲ納付セシムヘシ

明治二十八年九月二十日

海軍大臣

吳鎮守府監督部長宛

参照

既納金五拾圓四拾五八厘
艦天龍主計長就職、當時
納付ノ分、有之ハ

0143
0142

主事

廿年九月三日

主務

校合

淨寫



九月廿日

發自湯

立案者

大臣 次官

經理局長

第一課長



案

軍艦摩耶主計長

現存地付
軍大主計藤野理吉

右身元保証金額百圓ト相定メ候條就

職ノ際納付セシム

官別記三三〇八号

七

頁

記入



0143
0142

主事

廿年九月三日

主務

校合

淨寫



發付函

九月廿日

立案者

大臣 次官

經理局長

第一課長



案

軍艦摩耶主計長

海軍大臣計藤野理吉

右身元保證金額百圓ト相定メ候條就

職ノ際納付セシムヘシ

唐房第... 五... 八... 号

母

頁

記入



明治二十八年九月三日

海軍大臣

吳鎮守府監督部長炎

宣

經理局長

第一課長

通達案

發付

發付

記入

印

元平部副社長 正重 身元保証屋ヲ 監取目人
八重山副社長 補セラシム 身元保証屋ヲ
用セシメラセ 兼此旨及 通達案也
明治二十九年九月廿七日

局長

吳海子村 監取目人

監取目人 兼此旨及 通達案也 為念申

通達案

通達案

八重山副社長 正重 既他方之保証屋ニ 右記ノ通達案

經理第二九〇八號

通達

洋 旨

主計長就職時ノ分リ
此等ノ通書ヲ

明治五年九月廿七

局長
局長 局長

一整理公債事務
明治五年九月廿五
中央 倉庫保管課

主事



淨寫

發付函

校合



九月廿二

廿八年九月廿二日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



案

軍艦八重山主計長

海軍大臣計伴 正重

右身元保證金額百四拾圓ト相定メ候條此

旨心得傳達スレシ

官房第三五七号

毎

頁

但既納身元係証金代用整理公債証書ヲ轉用シ更ニ
納付セシムルニ及ハス

明治二十八年九月二十一日

海軍大臣

横濱賀鎮守府監督部長 宛

参照

既納整理公債証書額額百五十万円

(現價格百四十万円)

ハ進受殿

通商物産部計及更就職ノ當時納付セシモノニテ原典大島軍艦工廠

等ニ轉用セシモノニテ有之

二八ノ九ノナニ

主事



淨寫

校合



發付局

九月廿四日

廿年九月廿四日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



案

吳水雷隊敷設部主計長海軍大臣計

佐久間毅一身元保證金額全部免除願

認許

明治三十八年九月廿四日

海軍第三五八号

海

軍

明治廿八年九月八日進達



第一節

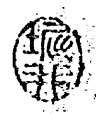
身元保金全除願

拙者殿下般具水産係敷設部主計長ニ拜啓
能言身元保証金ノ事至有分限百ノ千圓ニ至モ
交付致身元保証金年換引金証書等モ此ノ爲
得証金額全額取付金除之由決断致事
此ノ出願也

明治廿八年九月八日

具水産係敷設部主計長

海軍大臣計佐久角毅



九ノ三

0910

1910

海軍大臣青木周子通致

主事



淨寫

校合



發付済

八月廿四

廿八年九月廿日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第三課長



課長



海軍機關學校通考物品會計官更海軍

大臣計嘉納乙吉身元保證金全額納付

免除願認証

明治三十八年九月廿四

海軍第三五八九号

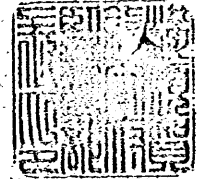
海軍

記入



第 一 部

九月廿日進達



身元保証金免除願

九ノ廿

拙者義今般海軍機園子扶主討長補せりし
候に付身元保証金トシテ金五拾円納付之キ
儀有之に處別紙身元保証金辨償引受
證書差出条保証金額全部納付免除
之儀御認辨相本は此段出願也

明治廿八年九月十九日

海軍機園子長海軍大臣計

嘉納乙吉



海軍大臣侯爵西御後道殿

主事



淨寫

發付済

校合



九月廿日

廿年九月廿日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



案

軍艦鳳翔主計長

海軍大臣計富田太郎二

右身元保證金額百圓下相是人候條就職

ノ際納付也云ム一也

官房第三五九〇号

東

軍



明治二十八年九月二十日

海軍大臣

吳鎮守府監督部長

サアノサ

主事



淨寫

校合



發付

九月廿

廿八年九月廿四日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第三課長



課長

案

海軍監獄書記

加藤力身元保證金納付

諸 證 第 五 文 部 長 係 交 付 候 係 下 取

方 取 計 一 一 〇

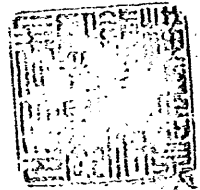
明治二十八年九月廿

海軍監獄書記

印入



九月廿一日進達



身元保證金納付書

一金貳拾圓

右物品ヲ取扱為身元保證金トシテ横須賀支金庫
第片口八七号保管證書ヲ以テ相納候也

明治廿八年九月廿日

横須賀海軍監獄

海軍監獄書記加藤力

海軍大臣候爵西郷從道殿



主事



淨寫

校合



發行所

九月廿

廿六年九月廿日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第三課長

課



案

吳鎮守府武庫自常物品倉計置更

海軍書記 青盛友太郎

右身元保證金額 五拾圓 卜相定ノ候條就職

ノ際納付セシムルニ

三六八号

一

頁

記入



明治二十八年九月二十日

海軍大臣

吳鎮守府監督部長

廿八ノ九、十日

主事



淨寫

校合



發付局

九月廿五日

廿九年九月廿四日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第二課長



課長



案

其官身元保證金額五拾圓ト規定ノ後案
就職ノ際廻付下

明治二十八年九月廿五日

海軍大臣

官房第三六一九号

記入



官廳第三六二〇号

主事



淨寫

校合



發行所

九月廿二

其年九月廿日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第三課長



課長



案

其官身元保證金額貳拾圓ト相定メ候條就
職ノ際納付スレ

明治三十八年九月廿五日

海軍大臣

記入



主事



淨寫

校合



發付済

九月某

廿八年九月某日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長

第一課長



案

海軍主計監土井順之助身元保證金貳百拾
圓拂戻出願ニ依リ別紙保管證書壹葉
還付候條下渡方取計フヘシ

明治二十八年九月某日

官房第三十四号

外

頁

記入



		海軍大臣
	佐世保鎮守府監督部長宛	
丁卯年二月九号		

海軍大臣

丁卯年二月九号

佐世保鎮守府監督部長宛

海軍大臣

佐監第一五六六号
廿八年九月

身元保証金拂戻願

拙者儀明治廿四年七月ヨリ廿五年九月マテ造船
造兵會計官奉職日廿六年三月ヨリ日年六
月マテ軍艦松島主計長奉職之處別紙寫
之通會計検査院ノ検査判決ニ依リ責任解
除相成候存豫テ納付ノ身元保証金貳百拾
四兩拂戻有之度依テ身元保証金納付済
証相添此段出願仕候也

明治廿八年九月二日

横須賀鎮守府監督部

海軍主計少監土井順之助

九月
廿八年



8910

海軍大臣候爵西郷從道殿

文證

6910

身元保證金納付濟證

第一〇二九號

者付納

海軍主計士井須之助

一金貳百拾圓（圓印）

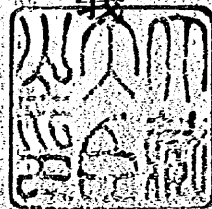
種類



右ハ現金之仕拂ヲ取扱フ爲メ身元保證金
全額納付濟ノ證トシテ之ヲ付與ス

明治廿四年七月八日

大藏大臣伯爵松方正義



登記ラ了ス

大藏省主計局長渡邊國武



0210

預入金局取扱保管證書																						證書種類	
丁二八一九號																						番	
第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	號
號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	返付年月日
明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治	明治廿九年九月廿六日
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	月
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	日
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

第千百参拾六號

認可状

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計土井順之助

一明治廿四年度明治廿四年七月以降九面分海軍省所管

軍事費海軍本省所屬仕拂

會計検査院ハ前記証明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年六月五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第七千四百四十八號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計土井順之助

一明治廿四年度

明治二十六年二月

海軍省所管軍事

費海軍本省所屬仕拂

會計検査院ハ前記証明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年十月二日

會計検査院長子爵渡邊昇

第千百四拾號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計士井順之助

一明治廿四年度明治二十四年七月以降八回分海軍省所管

軍艦製造費海軍本省所屬仕拂

會計検査院ハ前記証明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年六月五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第千百参拾七號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計土井順之助

一明治廿四年度

自明治廿四年七月六日分海軍省

所管兵器水雷費海軍本省所屬仕拂

會計検査院ハ前記証明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年六月五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第千百貳拾九號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計士井順之助

一明治廿四年度

明治廿四年四月以降

拾参回分海軍省所

管特別費海軍本省所屬仕拂

會計検査院ハ前記証明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年六月五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第千百四拾陸號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大臣計士井順之助

一明治廿四年度

自明治廿四年七月
至明治廿五年三月

四回分海軍省

所管海防水雷費海軍本省所屬仕拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年六月五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第一四五號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計士井順之助

一明治廿五年度

自明治廿五年二月
至明治廿五年七月

五回分海軍省

所管軍事費仕拂

會計検査院前記証明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年十一月十日

會計検査院長子爵渡邊昇

第五一二一號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計士井順之助

一明治廿五年度

明治廿五年二月及自明治廿五年四月至明治廿五年七月五回分海軍省

所管軍艦製造費仕拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿七年六月廿八日

會計検査院長子爵渡邊昇

第五一三四號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官支

海軍大主計士井順之助

一明治廿五年度

明治廿五年二月四月六月七月

四回分海軍省

所管兵器水雷費仕拂

會計検査院ハ前記証明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿七年六月十四日

會計検査院長子爵渡邊昇

第六四八八號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計土井順之助

一明治廿五年度

自明治廿五年二月八日分海軍省所
至明治廿五年九月

管特別費仕拂

會計検査院前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿七年七月廿六日

會計検査院長子爵渡邊昇

第六四八六號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大臣計士井順之助

一明治廿五年度

明治廿五年四月五月
七月九月四回分

海軍省所管

海防水雷費仕拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ
茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿七年七月廿六日

會計検査院長子爵渡邊昇

第九百拾四號

認可狀

海軍省

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大臣計士井順之助

一明治廿四年度

自明治廿四年十月
至明治廿五年三月

六回分海軍省所

管軍事費横須賀鎮守府所屬仕拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年六月五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第四百七十七拾七號

認可狀

海軍造兵廠

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計土井順之助

一明治廿四年度

自明治廿四年九月一日至明治廿五年三月卅四回分海軍省

所管軍事責任拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年八月廿八日

會計検査院長子爵渡邊昇

第四百七十七拾八號

認可狀

海軍造兵廠

海軍大主計士井順之助

一明治廿四年度

自明治廿四年七月十一日
至明治廿五年三月廿日

七回分海軍省

所管兵器水雷費仕拂

會計検査院前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年九月十五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第四百七十七拾叁號

認可狀

海軍造兵廠

海軍大主計士并順之助

一明治廿四年度

自明治廿四年七月十日
至明治廿五年三月廿日

八回分海軍省

所管特別費仕拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ラ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿六年九月十五日

會計検査院長子爵渡邊昇

第六四八九號

認可狀

海軍造兵廠

現金前渡ヲ受ケタル官吏

海軍大主計土井順之助

一明治廿五年度

自明治廿五年四月至明治廿五年九月

五回分海軍省

所管特別費任拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿七年七月廿六日

會計検査院長子爵渡邊昇

第七二七二號

認可狀

軍艦松島

主計長

海軍大主計土井順之助

一明治廿五年度

明治廿六年三月七日以降

海軍省所管軍

事費仕拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ
茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿七年八月廿七日

會計検査院長子爵渡邊昇

第四五二四號

認可狀

軍艦松島

主計長

海軍大主計土井順之助

一明治廿六年度自明治廿六年四月一日至明治廿六年六月九日三回分海軍省

所管軍事費仕拂

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ケ
茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿八年八月廿三日

會計検査院長子爵渡邊昇

主事



淨寫

校合



發行所

九月廿六日

廿年九月廿六日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第三課長

課



立案

海軍衛生會議非常物故會計官吏海軍大庫醫官松
都三明身元係證金全部納付免除願認許
明治二十八年九月廿六日

皇曆第三六六号

五

頁

記入



身元保證金免除願

拙者儀今般海軍衛生會俄直在物森會計
官更神命より付し、身元保證金トレシ人
共因細甘ん年做し若之恒處別紙身元
保證金辨償引更證書左出し候事
保證金類金部細甘更際し我御返許
相成度此段出願候也

明治二十八年九月廿六日

海軍衛生會俄直在物森會計
頭了了了了了了了了了了
印

0192

海軍大臣侯爵西園從道殿

主事



淨寫

校合



發付海

九月九日

廿八年九月廿六日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第二課長



案

非職海軍書記松下東一身元保證金貳拾陸

圓捕庚出頭ニ依リ別紙保管證書是業

還候條下後方取計フ

明治二十八年九月二十九日

第百三十七号

海

軍



明治二十九年九月
進達



身元保証金の拂戻状

拙者義昭治廿四年十月一日ヨリ北海道根室岩ノ子
船中ノ富島島内官更身元保証金返却状
十月十六日進達ノ所成
道ノ云々斗換
次ノ判決ニ依リ責任解除
大出来
身元保証
金返却
状
明治廿九年九月廿六日

神奈川縣三浦郡豊浦町
中里三ノ宮ニ由地

進達海軍倉記帳下東一



海軍大臣候爵西郷從道殿

九廿八

第八百貳拾四號

認可状

横須賀鎮守府根室炭庫

兵備品會計官吏

海軍書記松下東一

一明治廿四年自明治廿四年十月一日至明治廿五年三月卅日艦警需品出納

會計検査院へ前記證明計算、検査を遂へ
茲に其責任を解除す

明治廿六年八月廿一日

會計検査院長子爵渡邊昇

第三九三號

認可状

横須賀鎮守府根室炭庫

兵備品會計官吏

海軍書記松下東一

一明治廿五年度艦營需品出納

會計検査院前記證明計算、検査ヲ遂ク
之、其責任ヲ解除ス

明治廿七年二月廿八日

會計検査院長子爵渡邊昇

第三〇一號

認可状

横須賀鎮守府根室炭庫

兵備品會計官吏

海軍書記松下東一

一明治廿六年度艦營需品出納

會計検査院ハ前記證明計算、検査ヲ遂テ

茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿八年四月廿四日

會計検査院長子爵渡邊昇

第一三號

認可狀

根室炭庫

兵備品會計官吏

海軍昏記帳下東一

一明治廿七年度

自明治廿七年四月一日
至明治廿七年十二月十六日

艦營需品出納

會計検査院ハ前記證明計算ノ検査ヲ遂ク
茲ニ其責任ヲ解除ス

明治廿八年九月十九日

會計検査院長子爵渡邊貞升

身元保證金納付濟證

第一二六〇號

納付者

海軍省記松 下東

一金貳拾壹圓也

種類

現金

右ハ物品之會計ヲ取扱フ爲メ身元保證金
全額納付濟ノ證トシテ之ヲ付與ス

明治廿四年十二月八日

大藏大臣伯爵松方正義

登記ヲ了ス

大藏省主計局長松尾臣善



主事

淨寫

發付

校合

九月廿

廿九年九月廿

主務

立案者

大臣

次官

經理局長

第二課長

第二課長

第二課長

案

軍艦平遠主計長海軍大主計成尾武二身元
保證金全部納付免除願認許ス
明治二十八年九月廿

海軍第三六七八

海

軍

明治廿八年九月五日



九月廿五日

第一課

身元保証金免除状

控者儀今般軍艇平遠 主計長 補せうし状

可^ニ身元保証金トシテ 金百四拾圓納付

引受証書差出ル条保証金類全部納付免除ノ義以認許相成度此致出状也

辛酉年

九月十日 軍艇平遠主計長

海軍大臣以成尾武二

海軍大臣候爵西郷從道殿

0203

主事



淨寫

校合



發日由

九月廿

廿年九月廿日

主務

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



案

對馬水雷隊敷設部主計長

海軍大臣計成尾武二

右身元保證金額百圓ト相定ノ候條就

職ノ際納付セシムルニ

官制第三七九号

海

軍

水

明治二十八年九月二十九日

海軍大臣

佐世保鎮守府監督部長

海軍

カハノ人ノミヤ

主事



廿年十月六日

主務

校合

淨寫

十月七

發付海

立案者

大臣

次官



經理局長



第一課長



第三課長



課



案

佐世保鎮守府造船部通常物品會計費更

海軍大技士青木 恭

右身元保證金額百圓ト改定候條會計

規則第百九條ニ依リ増納セシム一シ

常務三七八〇号

海

五

記入



明治二十八年十月七日

海軍大臣

佐世得鎮守府監督部長宛

改定理由

従事係船物品運搬船方余因、此令般船方因以上
違マレニ依リ改定ヲ要ス